

# 増田建築の活用を考える検討会

2019年4月27日(土)

13:00 - 16:30

場所 | 鳴門市民会館

写真 | 鳴門市立瀬戸幼稚園

13:00-13:30

近代建築物のまちづくりへの活用

小島良輝 | 未来の鳴門を考える市民会

13:30-14:00

近代建築物の価値の評価 [ビデオ]

マリー・ノエル トルノー | ユネスコ世界遺産研修と研究センター(アジア太平洋地区)

14:20-15:20

近代建築物の耐震改修とリノベーション

西澤崇雄 | 日建設計 構造設計グループ

15:30-16:30

これからどうすべきか、どうしたらいいのか、みんなで考えよう!

ディスカッション、質問

□参加費無料 □事前申込不要 □駐車場あり

主催 | 未来の鳴門を考える市民会 <https://mirainonaruto.org/>

共催 | 一般社団法人神山アーカイブレコード

お問い合わせ先 | 未来の鳴門を考える市民会事務局 E-mail : [naruto@mirainonaruto.org](mailto:naruto@mirainonaruto.org)

\*鳴門市「We Loveなるとまちづくり活動応援補助金」事業を受けています。

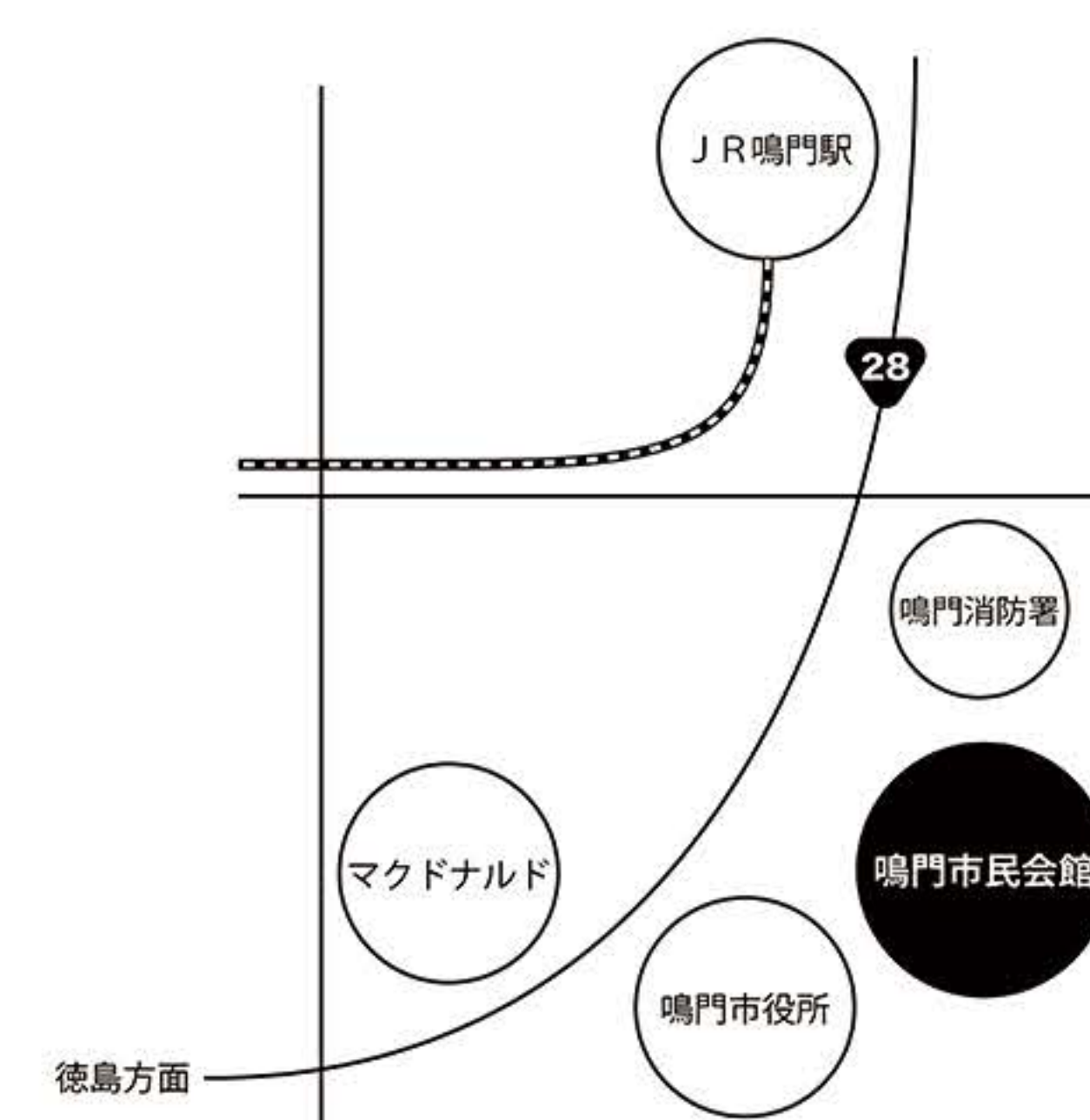






写真 | 鳴門市民会館

## 増田建築の利活用を考える検討会

鳴門市には、19の増田建築が存在しています。2月17日には京都工芸繊維大学の松隈教授から、鳴門市文化会館と市健康福祉交流センターのDOCOMOMO選定記念盾が、鳴門市に贈呈されました。

その後の講演会では、増田友也が目指した建築についてお話いただくとともに、近代建築物を継承していくには利用者の愛着があるか、市民の誇りにできるかどうかによるとして、他の自治体での近代建築を活用したまちづくり・観光の動きもご紹介いただきました。

そこで、近代建築物のまちづくりへの活用・価値の評価・耐震改修の方法について、身近な地域に加えて世界の事例からも学んだ上で、増田建築を残すためにどうすべきか、どうしたらいいのか、その際の課題と解決策は何か、皆で考える場を設けます。秋には増田建築を巡るサイクリングツアーも計画しております！

また、会場となる鳴門市民会館のこれまでの振り返る、完成当時の写真などの関連資料もあわせて展示

## 写真展「鳴門市民会館の記憶」



市制15周年記念式典(昭和37年)



ローラースケート大会(昭和37年)



市制15周年記念式典(昭和37年)



成人式(昭和37年)



市制15周年記念式典(昭和37年)

提供：鳴門市

1961(昭和36)年11月に落成した鳴門市民会館は、その60年近くに及ぶ歴史の中で、成人式や市制記念式典、選挙の投票場、姉妹都市ドイツ・リュネブルグ市との交流音楽会など、鳴門市の行事に関わる会場として、また、ローラースケートやバレーボール、バスケットボールなどスポーツ大会のイベント会場として、市民の集まる場としての役割を果たして来ました。

今回の小さな写真展では鳴門市民会館という「場所の記憶」に焦点を当てました。鳴門市所蔵のオリジナルネガフィルムから6400dpiの高精細デジタルスキャンを行い、人々の服装や表情のディテールを観察することが可能となり、当時のいきいきとした雰囲気を感じることができます。

同時に、老朽化が進み、失われて行く近代建築空間をアーカイブ(記録・保存)する一つの方法の提案として、鳴門市民会館と本庁舎の2億ピクセルを超える、高精細かつ高精度な合成処理による360/VR画像を制作しました。その画像を元に制作したアプリケーションをバーチャルツアーとしてHMD(ヘッドマウントディスプレイ)で体験できる展示を行います。

市民にとって鳴門市民会館はどのような場所だったのか。そして、年代を重ねるごとにその役割はどのように変化していったのか。展示を通して記憶を共有し、継承する場となればと思います。

橋本敏和 | 神山アーカイブレコード